



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

コード番号 2374 URL <http://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,520	4.0	1,084	37.4	1,020	36.5	520	47.8
28年3月期第2四半期	17,812	7.9	789	2.5	747	△4.9	351	△1.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 532百万円 (54.3%) 28年3月期第2四半期 345百万円 (△6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	70.59	69.80
28年3月期第2四半期	48.94	48.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,643	7,061	37.4
28年3月期	19,219	6,723	34.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,981百万円 28年3月期 6,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	0.00	ー	28.00	28.00
29年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
29年3月期(予想)	ー	ー	ー	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,029	5.8	2,110	16.0	2,004	17.0	1,049	21.0	142.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	7,371,662株	28年3月期	7,371,662株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	一株	28年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	7,371,662株	28年3月期2Q	7,192,019株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態の分析	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日本銀行による金融緩和政策の影響もあり、内需を中心に企業収益は高水準で推移し、個人消費には、一部に弱めの動きがみられるものの、雇用・所得環境の着実な改善を背景に底堅く推移、全体としては緩やかな持ち直し基調となっております。一方で、新興国経済の減速に加え、英国のEU離脱の影響による金融市場の混乱もあり、将来に向けては依然不透明な状況で推移しております。

介護サービス業界においては、引き続き高齢化が進むなか、介護サービスの需要は高まっております。その一方で、要支援者に対する介護予防訪問介護や介護予防通所介護のサービスが、市町村主導で地域の支え合い体制づくりを推進する「介護予防・日常生活支援総合事業」へと移行が進むことで、軽度者に対するサービス市場の変化が想定されております。さらに、介護サービスの担い手である介護従事者の確保については、有効求人倍率が依然高い数値で推移するなど難しい状況にあります。こうした中で、平成27年4月に行われた介護報酬改定においては、介護職員の処遇改善のための財源が増加されたことに続き、平成28年6月2日に閣議決定された安倍内閣の「ニッポン一億総活躍プラン」においては、介護離職ゼロの実現に向けたサービス体制の整備加速化や介護人材の確保・育成に向けて、平成29年度からさらに月額1万円相当の処遇改善策の実施、介護福祉士を目指す学生に返済を免除する月5万円の修学資金貸付制度の創設が謳われるなど、介護の環境整備、人材確保のための取組みが進められております。

このような状況のもと、当社グループでは、中重度者への対応を強化する動きを進めつつ、サービス提供体制の見直しを行い、介護保険法に定める要件を満たすことで積極的に各種加算の取得を進め、あわせて新規お客様の獲得に注力して稼働率を高める対応を進めてまいりました。また全体の費用を抑制しながら、利益成長できる体制の構築に努めてまいりました。

この結果、売上高は185億20百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は10億84百万円（同37.4%増）、経常利益は10億20百万円（同36.5%増）及び親会社株主に帰属する四半期純利益は5億20百万円（同47.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

・介護サービス事業

訪問系サービスにおいては、平成27年7月に株式会社虹の街を連結子会社化した事業拡大の影響と、訪問看護サービスにおいて新規スタッフの採用や新規お客様の獲得が進み、売上高及び利益が増加しました。また、施設系サービスにおいては、デイサービスにおける利用率の増加、ショートステイ、小規模多機能型居宅介護及び看護小規模多機能型居宅介護におけるお客様数の増加による効率性の向上により、収益力が高まりました。その結果、売上高は180億88百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は9億45百万円（同76.0%増）となりました。

・その他

その他では、セントワークス株式会社において、人材派遣事業の売上高が減少したほか、平成27年10月に株式会社アイエヌジーにおいてペット事業及び動物病院事業を会社分割のうえ、株式譲渡したことによる売上高の減少があり、売上高は6億64百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益は1億21百万円（同1.3%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より5億75百万円（前期末比3.0%）減少し、186億43百万円となりました。

流動資産は、前期末より5億30百万円（同6.0%）減少し、83億75百万円となりました。これは主に現金及び預金が5億73百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前期末より45百万円（同0.4%）減少し、102億67百万円となりました。これは有形固定資産が70百万円増加した一方で、投資その他の資産が57百万円、無形固定資産が57百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前期末より2億84百万円（同5.1%）減少し、52億78百万円となりました。これは主に未払法人税等が1億22百万円、賞与引当金が95百万円、1年内返済予定の長期借入金が77百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前期末より6億29百万円（同9.1%）減少し、63億3百万円となりました。これは主に長期借入金6億49百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末より3億37百万円（同5.0%）増加し、70億61百万円となりました。これは主に利益剰余金が3億13百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想については、平成28年9月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。今後、何らかの事情により業績予想から変更が生じた場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第2四半期連結会計期間において、セントメディカルサービス株式会社は清算したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,553,556	2,980,546
売掛金	4,645,604	4,634,260
たな卸資産	47,570	46,669
繰延税金資産	363,131	314,154
その他	310,873	413,359
貸倒引当金	△14,388	△13,273
流動資産合計	8,906,349	8,375,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,279,037	2,261,658
リース資産(純額)	3,387,740	3,335,198
その他(純額)	527,156	667,262
有形固定資産合計	6,193,934	6,264,118
無形固定資産		
のれん	628,167	532,764
リース資産	13,157	9,593
その他	458,282	499,616
無形固定資産合計	1,099,607	1,041,974
投資その他の資産		
差入保証金	2,125,698	2,090,287
その他	894,066	871,480
貸倒引当金	△134	—
投資その他の資産合計	3,019,631	2,961,768
固定資産合計	10,313,173	10,267,862
資産合計	19,219,522	18,643,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	403,651	416,757
短期借入金	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	1,029,290	951,901
リース債務	142,536	146,820
未払金	2,168,825	2,161,705
未払法人税等	518,223	395,306
賞与引当金	829,447	734,044
その他	471,738	442,417
流動負債合計	5,563,713	5,278,952
固定負債		
長期借入金	2,207,480	1,557,681
リース債務	3,633,526	3,593,749
退職給付に係る負債	898,501	935,724
資産除去債務	58,701	59,742
その他	134,049	156,253
固定負債合計	6,932,257	6,303,151
負債合計	12,495,971	11,582,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012,114	1,012,114
資本剰余金	960,141	960,141
利益剰余金	4,761,639	5,075,568
株主資本合計	6,733,896	7,047,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,363	3,842
退職給付に係る調整累計額	△80,739	△69,960
その他の包括利益累計額合計	△78,376	△66,118
新株予約権	64,077	75,637
非支配株主持分	3,953	4,132
純資産合計	6,723,550	7,061,477
負債純資産合計	19,219,522	18,643,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	17,812,399	18,520,882
売上原価	15,524,779	15,808,296
売上総利益	2,287,619	2,712,585
販売費及び一般管理費	1,498,005	1,627,686
営業利益	789,613	1,084,898
営業外収益		
受取利息	3,417	3,212
受取配当金	2,087	1,859
受取保険金	9,350	5,001
受取家賃	11,148	11,589
補助金収入	3,177	1,527
助成金収入	18,969	8,475
違約金収入	10,000	—
その他	4,365	8,385
営業外収益合計	62,516	40,050
営業外費用		
支払利息	84,795	83,749
持分法による投資損失	15,175	15,285
その他	4,221	5,082
営業外費用合計	104,191	104,117
経常利益	747,938	1,020,831
特別利益		
投資有価証券売却益	28,006	—
補助金収入	1,078	—
受取保険金	—	320
特別利益合計	29,084	320
特別損失		
固定資産除却損	13,193	1,150
固定資産圧縮損	1,003	257
減損損失	26,796	318
災害による損失	—	17,442
特別損失合計	40,993	19,168
税金等調整前四半期純利益	736,030	1,001,982
法人税等	380,354	481,467
四半期純利益	355,675	520,514
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,712	179
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,962	520,335

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	355,675	520,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,205	1,478
退職給付に係る調整額	9,767	10,779
その他の包括利益合計	△10,437	12,257
四半期包括利益	345,237	532,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,525	532,592
非支配株主に係る四半期包括利益	3,712	179

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。